

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	平成 31年 2月 25日
契約業者名	(一財) 阪神高速道路技術センター
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区南本町4-5-7
業務の名称	阪神高速橋梁マネジメントシステム高度化のための 理論構築業務 (平成30年度)
業務場所	阪神高速全線
業務種別	土木設計
業務概要	橋梁マネジメント システムについて、 多角的な分析ができる システムへ高度化する
業務期間(自)	平成 30年 7月 10日
業務期間(至)	平成 31年 3月 8日
契約金額	20,358,000 円
変更金額	1,512,000 円 減
変更後の契約金額	18,846,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

阪神高速橋梁マネジメントシステム高度化のための理論構築業務（平成 30 年度）

(1) 鋼床版き裂損傷に着目した高度化検討

- ① Uリブ鋼床版き裂の要因となる項目の検討に係るき裂発生までの期間とき裂発生に影響のある因子に関する分析を踏まえた優先度評価を追加

(2) H-BMS 活用に向けた検討

- ② 過年度の検討により導出された大規模修繕箇所と実事業で選定された大規模修繕箇所との比較を削除
- ③ ロードマップの削除
- ④ 大規模更新・修繕事業と通常の維持管理における業務プロセスの整理を追加

(3) 上記(1)及び(2)に係る数量精算